

新人軟式野球大会要項

- 1 大会名 第40回 宗像区中学校新人軟式野球大会
- 2 期日 令和5年10月1日(日)・7日(土) 予備日:8日(日)・22日(日) ※少雨決行
集合 8:30 開始式 9:00 試合開始 10:00 ※天候しだいで時間を早めることもある。
- 3 会場 宗像市営球場(宗像市稲元5丁目2-1)
明天寺球場(宗像市アスティ2丁目1198)
- 4 競技方法 リーグ戦方式
- 5 競技規則
 - ① 規約2023年度公認野球規則および全日本軟式野球連盟競技者必携および申し合わせ事項による。
 - ② 引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。
 - ③ コーチについては、出場校の教育職員(部活動指導員を含む)とする。
- 6 申し合わせ事項
 - (1)使用球 公認の軟式 M 号球(各校1試合につき2球用意する。)
 - (2)審判員 公式審判員(全軟宗像支部)に依頼する。
 - (3)試合回数 試合回数は7回、試合時間は120分とし、120分をこえて新しいイニングに入らないものとする。3回以降10点、5回以降7点以上の差があるときは、コールドゲームとする。雨天等の場合、5回終了の場合は試合成立とし、5回以前は継続試合とする。延長戦は行わず、最終回終了後3イニングまでをタイブレークとする。タイブレークは、継続打順で前回の最終打者を1塁走者とし、2塁の走者は順次前の打者とする。すなわち無死1・2塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。勝敗が決しない場合は、更に継続打順で得点差が生じるまでこれを繰り返す。尚、通常の延長戦と同様規則によって認められる選手の交代は許される。タイブレーク3回でも勝敗が決しない場合は、最終出場選手9名全員による抽選によって決定する。
 - (4)ベンチ 出場校の登録選手及び、監督、コーチ及び引率教員に限る。引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチは、出場校の教育職員(部活動指導員を含む)とする。ただし、教育職員以外のコーチは、学校長が認め、福岡県中体連に登録し承認を受けた者とする。なお、ベンチ入り登録選手の人数については制限しない。組み合わせの左側を1塁側とする。
 - (5)練習 フィールドイングは後攻側から行い、各チーム7分間とする。ただし、天候、グラウンド状態により、試合進行上中止にすることもある。グラウンド整備は、競技前競技後ともに両チームで行うこと。ただし、1日目の第1試合終了後のみ会場の移動がないチームが行うこと。ノッカーはユニフォームを着用すること。
 - (6)抗議 抗議は一切認めない。ただし、質問については、監督のみ許可する。
 - (7)試合 オーダー表の提出(4部)は、本部にておこない先攻、後攻を決める。連続して試合をする場合については、40分間の休息を取るか、移動するチームが各会場に到着後40分後に試合を開始とする。ボーク、グラウンドルールについては、審判員の判断にゆだねる。タイムについては、全軟規則に従う。(守備・攻撃のタイムは各3回以内。なお、タイブレーク時には、それぞれ1イニングに1度とることができる。詳しくは指導者必携もしくは審判と確認すること。
 - (8)服装 出場選手・監督は、原則として同一ユニフォームで背番号を付けること。監督は(30)をつける。引率教員登録者は、平服(ポロシャツ、スラックス、帽子)を認める。
 - (9)用具 軟式公認(J.S.B.B.)のもの。リストバンド、バットリングの使用は禁止する。
手袋を使用する場合、色は黒または白とする。
キャッチャー(投球練習時の控え捕手を含む)はヘルメット、レガース、プロテクターを着用すること。
※ただし、控え捕手がいないチームはマスク・ヘルメットを着用した野手が投球練習を受けることを認める。
 - (10)その他 スポーツマンシップについての態度と精神を心がける。
マナーチェックを試合前のフィールドイング時におこなう。(爪、装飾品、その他)
メガホンは監督・コーチのみ使用可。(ベンチに1個)
Jアラート等警報時は、即座に競技進行を中断し、避難体制をとる。大会が中断した場合、中体連事務局及び専門部で安全を確認の上で再開する。
AEDの設置場所については監督者会議で確認する。
雨天や自然災害等で予定通り大会を実施することが困難になった場合や1日開催になった場合は、専門部で協議を行い、【別紙】のとおり大会日程を変更して行うものとする。

- 7 参加資格 宗像区大会参加資格による。
- 8 表彰 優勝、準優勝までとする。
前年度優勝校: 福津市立福岡東中学校
上位2校は筑前地区大会への参加資格を得る。
- 9 専門部 【部長】中野 祐大(城山) 【副部長】志垣 佑樹(中央) 【会計】陣内 良輔(福岡東)
山下 聖史・平田 千草(自由ヶ丘) 瀧口 浩・西岡 薫(中央) 中川 陽貴・有村 陶紀(日の里) 大野 春樹(城山) 山本 周平・町田 達平・松山 智乃助(福岡) 松尾 輝将(福岡東) 古川 兼太郎・翁林 良磨(河東) 寺川 輝・小島 和也(津屋崎)
- 10 組み合わせ 会場【宗像市営球場・明天寺球場】
※天候や試合の進行等によって、試合開始時間は前後することがある。
※1日目の第2試合は、移動チームが各会場に到着後40分後に試合を開始する(第1試合終了時に別会場から移動してきたチームが到着している場合も40分間の休息を取る)。

<1日目> ①10:00～ ②12:30～(第1試合終了後または移動完了後40分後)

【宗像市営球場】

①福岡東 — 津屋崎

②福岡東 — 福岡

【明天寺球場】

①中央・城山・自由ヶ丘・日の里 — 福岡

②中央・城山・自由ヶ丘・日の里 — 津屋崎

<2日目> ①9:00～ ②11:30～(第1試合終了後40分後)

【宗像市営球場】

①福岡 — 津屋崎

②中央・城山・自由ヶ丘・日の里 — 福岡東

《順位決定の方法》

以下の優先順位でリーグ戦の順位を決定する。

①勝率

②勝ち点[5点:コールド勝ち、4点:勝ち、3点:タイブレーク勝ち(抽選勝ち含む)
2点:タイブレーク負け(抽選負け含む)、1点:負け、0点:コールド負け]

③得失点差

④総失点

【別紙】

1. 大会が雨天や自然災害等で予定通り実施できなかった場合、専門部で協議を行い、以下の通り実施する。

(1) 1日目が中止または中断となり、予備日を含め残り2日間で実施できる場合

<パターン1> 第1試合未実施

<パターン2> 第1試合開始後中断、その後試合未成立のまま再開できずに終了

	順延1日目	順延2日目
日程	7日(土)または8日(日)	8日(日)または22日(日)
会場	2会場(市営・明天寺) 各2試合 計4試合	1会場(市営または明天寺) 計2試合

<パターン3> 会場間で試合中断のタイミングに誤差が生じ、1会場のみ第1試合未成立のまま再開できずに終了

	順延1日目	順延2日目
日程	7日(土)または8日(日)	8日(日)または22日(日)
会場	1会場(市営または明天寺) 継続1試合のみ	2会場(市営・明定寺) 各2試合 計4試合

<パターン4> 会場間で試合中断のタイミングに誤差が生じ、1会場のみ第2試合未成立のまま再開できずに終了

	順延1日目	順延2日目
日程	7日(土)または8日(日)	8日(日)または22日(日)
会場	1会場(市営または明天寺) 継続1試合のみ	1会場(市営または明天寺) 計2試合

(2) 1日目の進行状況により、予備日を含め残り1日間で実施できる場合

<パターン5> 1日目(1日)に予定通り実施でき、7日(土)が実施できなかった(中断も含む)場合

	順延1日目	順延2日目
日程	8日(日)または22日(日)	
会場	1会場(市営または明天寺) 計2試合	

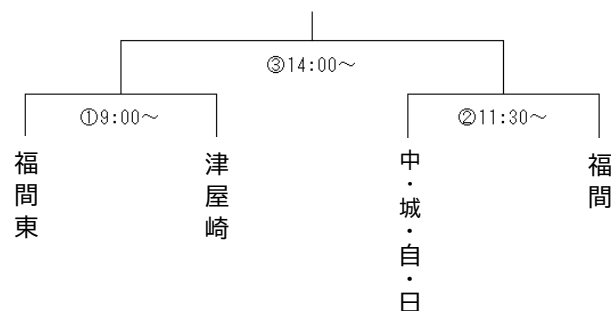
<パターン6> 1日目第1試合終了、第2試合未実施の場合

<パターン7> 1日目第1試合終了、第2試合開始後中断、その後試合未成立のまま再開できずに終了

	順延1日目	順延2日目
日程	7日(土)または8日(日)または22日(日)	
会場	2会場(市営・明天寺) 各2試合 計4試合	

(3) 中止または中断が続き、22日(日)の1日開催となった場合

トーナメント方式で実施する。会場は市営球場または明天寺球場とする。



2. 大会が雨天や自然災害等で1日も実施できなかった場合、または、22日(日)よりも前に大会1日目を実施したがその後中止または中断が続き22日(日)が中止となったため大会2日目を実施できなかった場合は、大会1日目の結果と専門部の協議の上、順位を決定する。